

TOTO

やります
「生活環境企業」。

'05年度TOTO決算ならびに '06年度方針説明会

東陶機器株式会社
代表取締役社長 木瀬 照雄
2006年 4月

本日の説明項目

1. '05年度決算の内容
2. '06年度業績計画
3. '06年度年度方針について
4. TOTOグループマネジメント体制の強化

1. '05年度決算概要

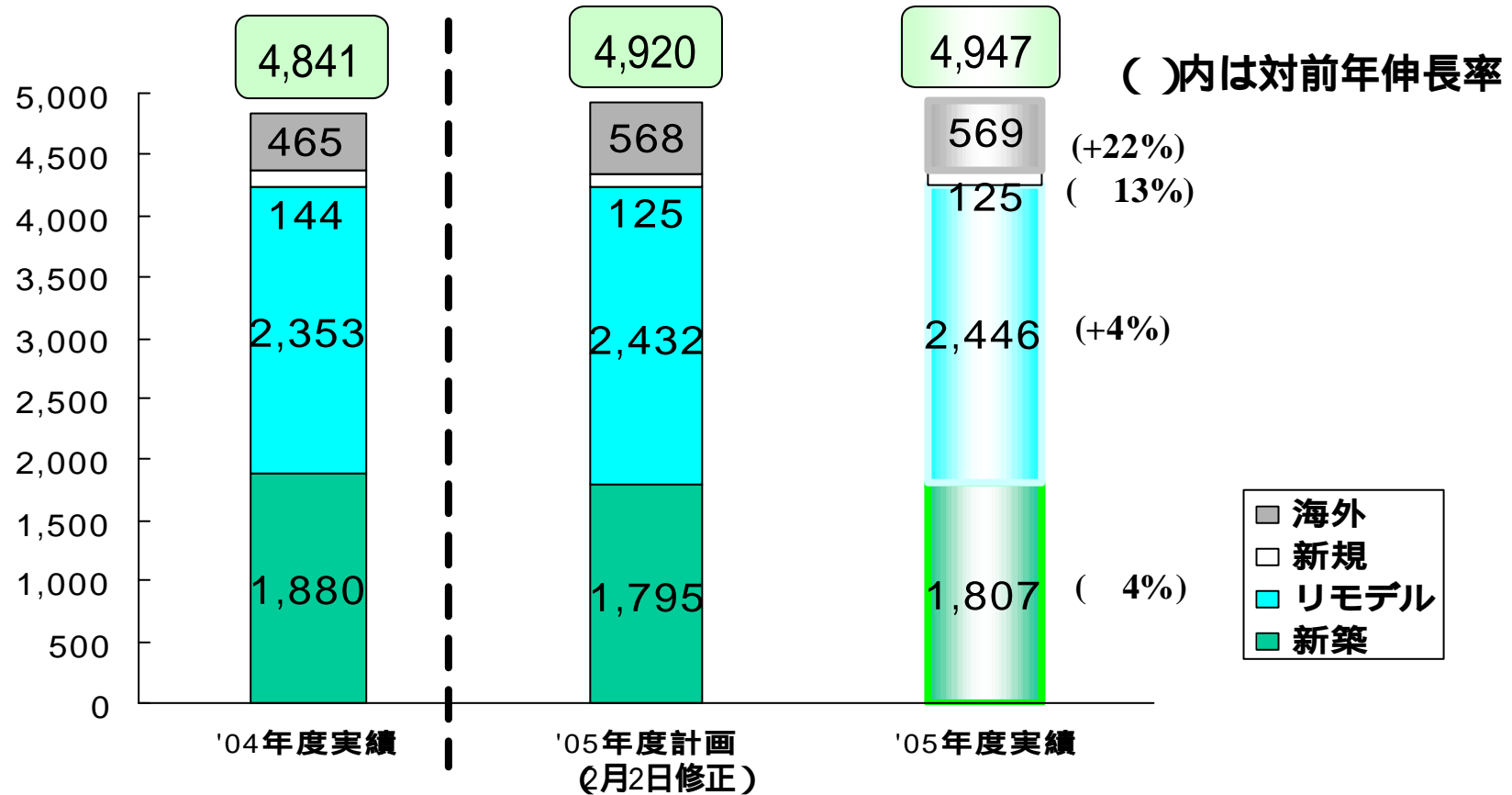
'05年度決算概要

単位:億円(未満は切り捨て)

	'05年度		対計画増減 (増減率)	'04年度 実績	対前年増減 (増減率)
	(2月2日修正) 計画	実績			
売上高	4,920	4,947	+27 (+0.5%)	4,841	+106 (+2.2%)
営業利益	250	251	+1 (+0.4%)	304	53 (17.3%)
経常利益	220	227	+7 (+3.1%)	287	60 (20.7%)
当期純利益	120	129	+9 (+7.5%)	130	1 (0.5%)

増収 減益決算

分野別売上高の実績



新築向け売上高が減少、海外は好調

商品別売上高—対前年伸長率（'05実績）

商品名	2月2日 修正 計画 (前年比)	実績 (前年比)	差異
レスト合計	± 0 %	+ 1 %	+ 1 P
バス・キッチン計	+ 3 %	+ 4 %	+ 1 P
その他	+ 5 %	+ 3 %	2 P
建築用設備機器計	+ 2 %	+ 3 %	+ 1 P
その他計	8 %	7 %	+ 1 P
合計	+ 2 %	+ 2 %	± 0 P

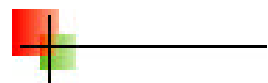
バス・キッチン商品が増収

経常利益の増減益要因（'05実績）

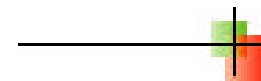
< 単位 : 億円 >

増減要因		②月2日修正) 計画	実績	差異	昨年実績
プラス 要因	コストダウン	+ 89	+ 88	1	+ 107
	リモデル売上高の増加	+ 27	+ 31	+ 4	+ 45
	計	+ 116	+ 119	+ 3	+ 152
マイナス 要因	販売価格の下落	27	27	± 0	15
	普及品の拡大	53	53	± 0	
	新築売上高の減少	21	19	+ 2	17
	販売強化投資・リモデル施策増	17	19	2	45
	原材料値上りによる損	31	30	+ 1	27
	UB、SK新商品発売による償却費増	13	13	± 0	-
	その他	21	18	+ 3	8
計	183	179	+ 4	112	
合計	67	60	+ 8	+ 40	

普及品の拡大、原材料値上りなど市況変化の影響が大きい



特別損益

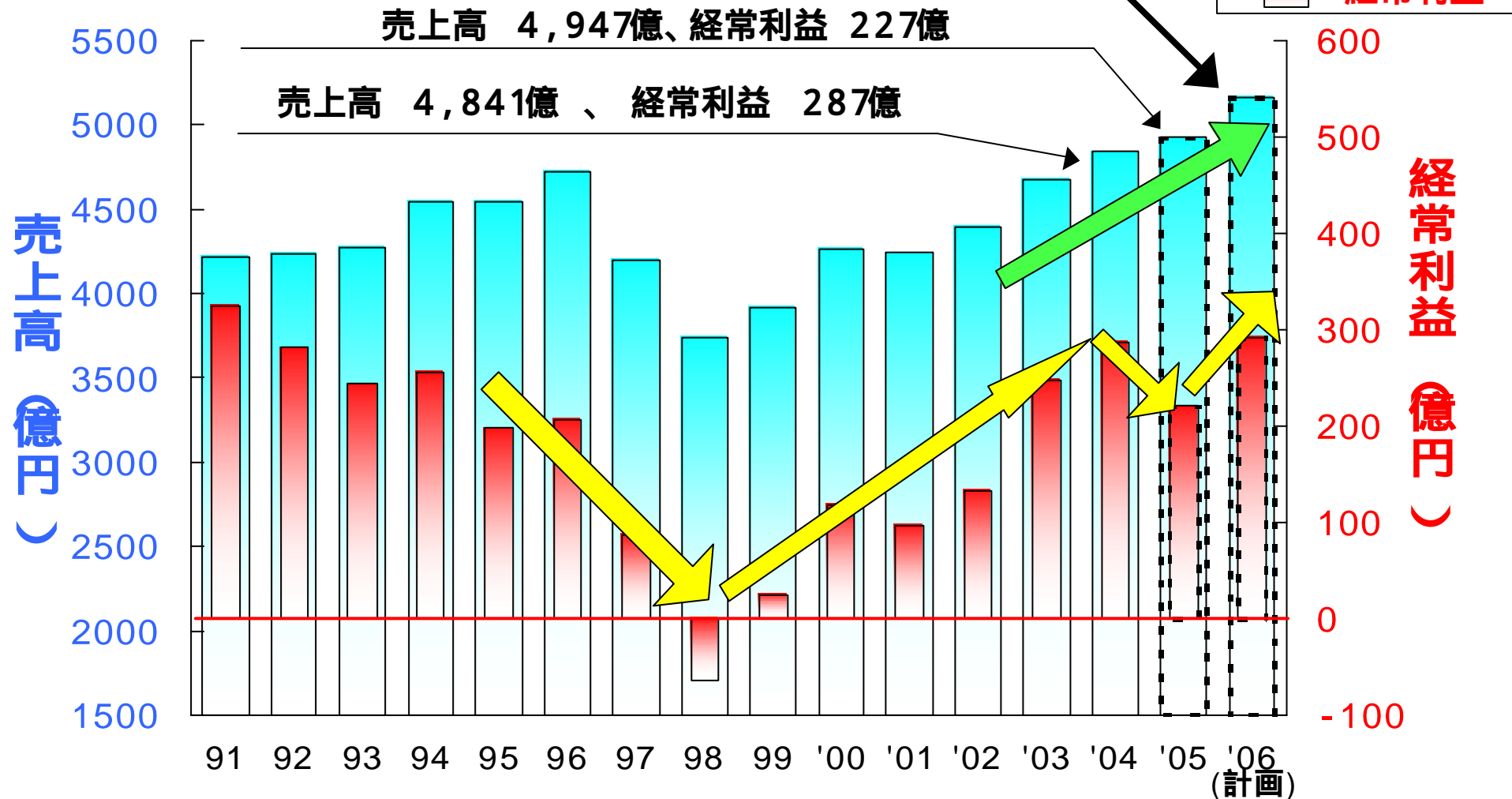


・特別利益	計	10.9億円
土地・有価証券等売却益		10.9億円
・特別損失	計	18.9億円
土地・有価証券等売却損および評価損		1.2億円
環境対策費用		11.4億円
(土壌汚染浄化費用		3.1億円)
(アスベスト対策費用		4.8億円)
(PCB廃棄費用		3.5億円)
工場整備費用		6.2億円

2. '06年度業績計画

連結ベース売上高と経常利益の推移

売上高 (計画) 5,100億、経常利益 (計画) 300億



'06年度業績計画

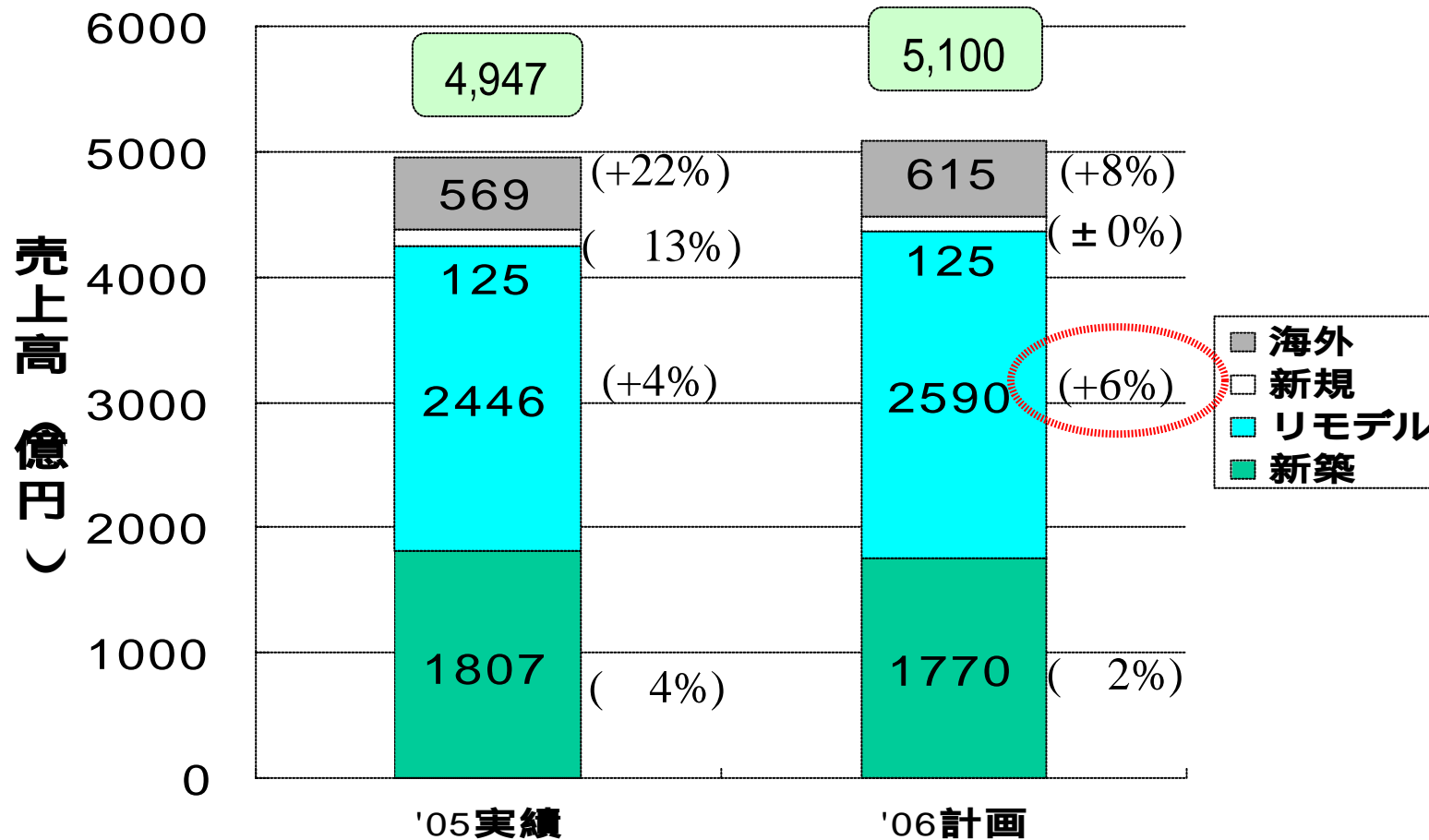
単位：億円（未満は切り捨て）

	'06年度			'05年度 実績	対前年 増減額 (増減率)
	上期計画 ()='05実績	下期計画 ()='05実績	合計		
売上高	2,400 (2,344)	2,700 (2,603)	5,100	4,947	+153 (+3.1%)
営業利益	115 (102)	220 (149)	335	251	+84 (+33.1%)
経常利益	100 (92)	200 (135)	300	227	+73 (+31.8%)
当期純利益	45 (36)	115 (93)	160	129	+31 (+23.1%)

EPS(円)	————	————	46.15	37.12	+9.0
ROE(%)	————	————	7.1%	6.2%	+0.9P

分野別売上高の計画（'06計画）

（ ）内は対前年伸長率



リモデル売上高を拡大

商品別売上高伸長率（'06計画）

商品名	05実績 (前年比)	06計画 (前年比)	差異
レスト合計	+ 1%	+ 3%	+ 2 P
バス・キッチン計	+ 4%	+ 3%	1 P
その他	+ 3%	6%	9 P
建築用設備機器計	+ 3%	+ 2%	1 P
その他計	7%	+ 14%	+ 21 P
合計	+ 2%	+ 3%	+ 1 P

レスト、バス、キッチンともに拡大

経常利益の増減益要因（'06計画）

< 単位 : 億円 >

増減要因		'05実績	'06計画
プラス 要因	コストダウン	+ 88	+ 78
	リモデル売上高の増加	+ 31	+ 42
	価格改定による益	-	+ 30
	計	+ 119	+ 150
マイナス 要因	新築売上高の減少	19	12
	販売価格の下落	27	5
	普及品の拡大	53	15
	販売強化投資・リモデル施策増	19	14
	原料UPによる損	30	31
	UB, SK新商品開発による償却費の増	13	-
	その他	18	± 0
計	179	77	
合計		60	+ 73

価格改定による増益効果を30億円見込む

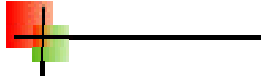
配当に関する件

	'04 年度	'05 年度	'06 年度 計画
中間	5.5 円	6.0 円	6.5 円
期末	6.0 円	6.0 円	6.5 円
年間	11.5 円	12.0 円	13.0 円

‘06年度配当は1円増の年間 13円を計画

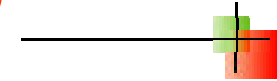
3. '06年度 年度方針について

TOTO

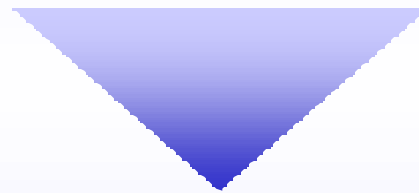


商号の変更

(2007年 5月 15日創立記念日に実施)

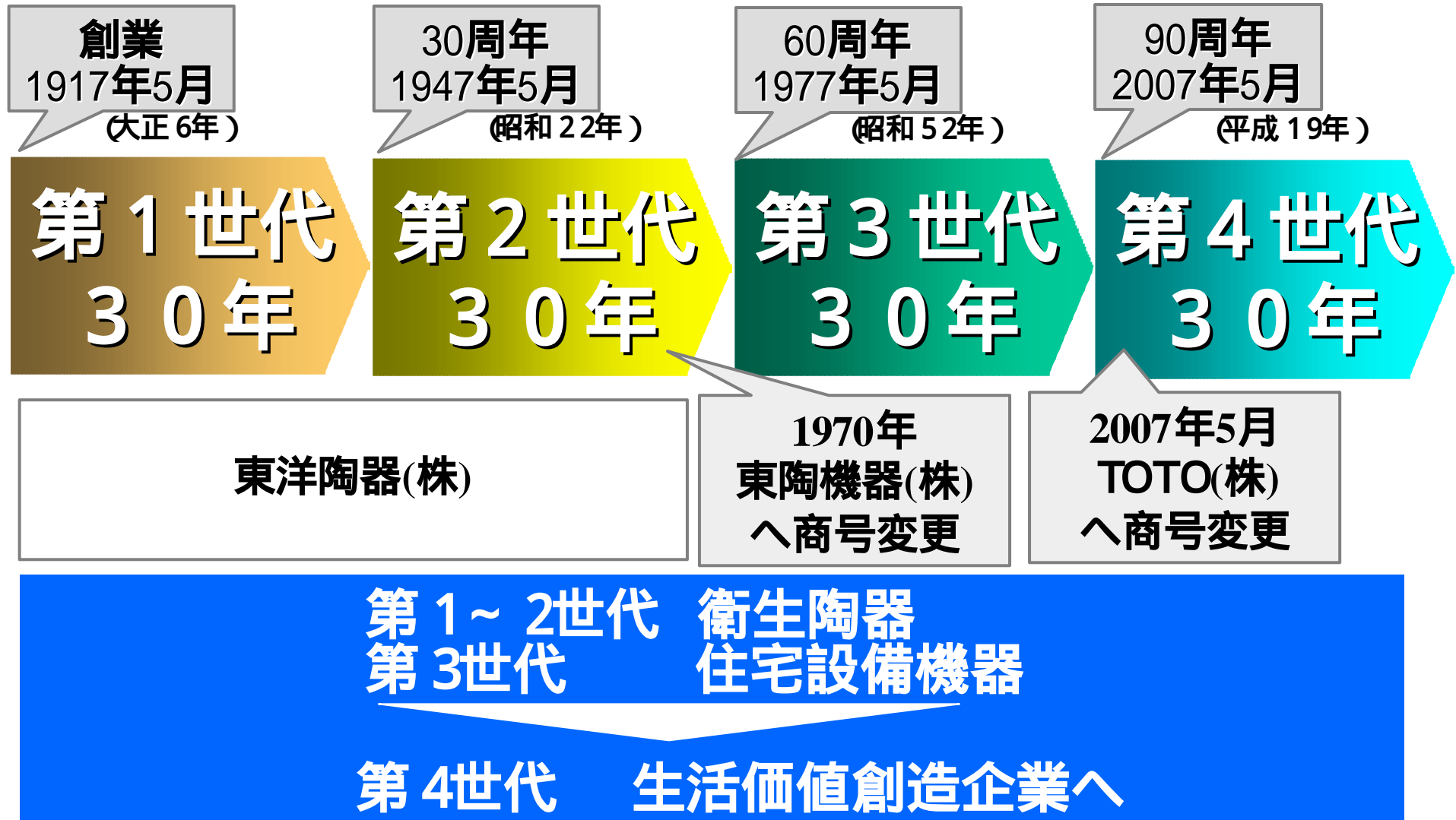


東陶機器株式会社



TO TO株式会社

TOTOは、第4世代を迎えようとしている...



'06年度 重点方針

CSの徹底

お客様の声に基づく商品・
サービス改善の徹底

5つの
21計画
の推進

リモデル
21計画

グローバル
21計画

オンライン
21計画

チャレンジ
21計画

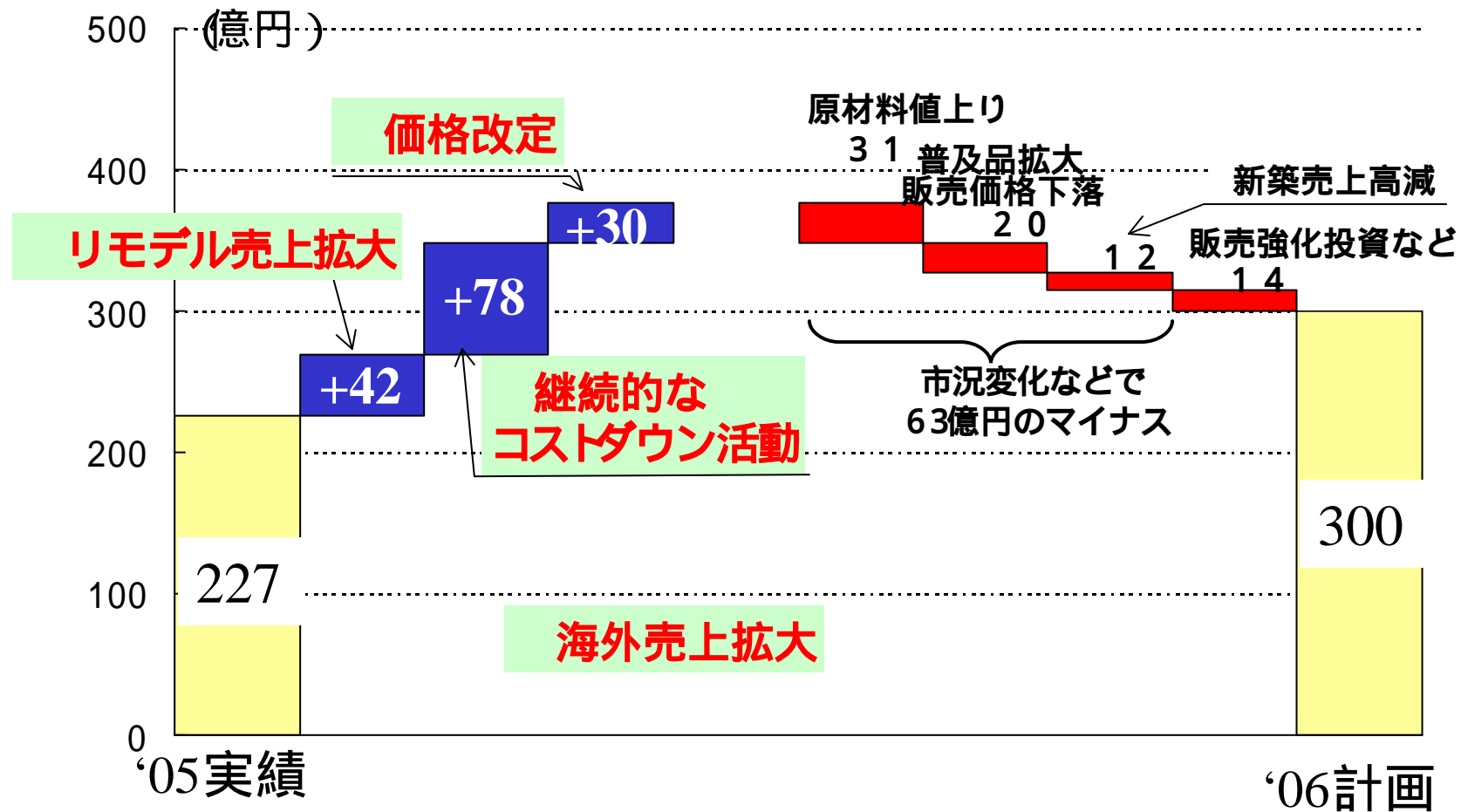
レボリューション
21計画

CSR経営
の強化

CSR経営の全グループ
会社への展開と推進

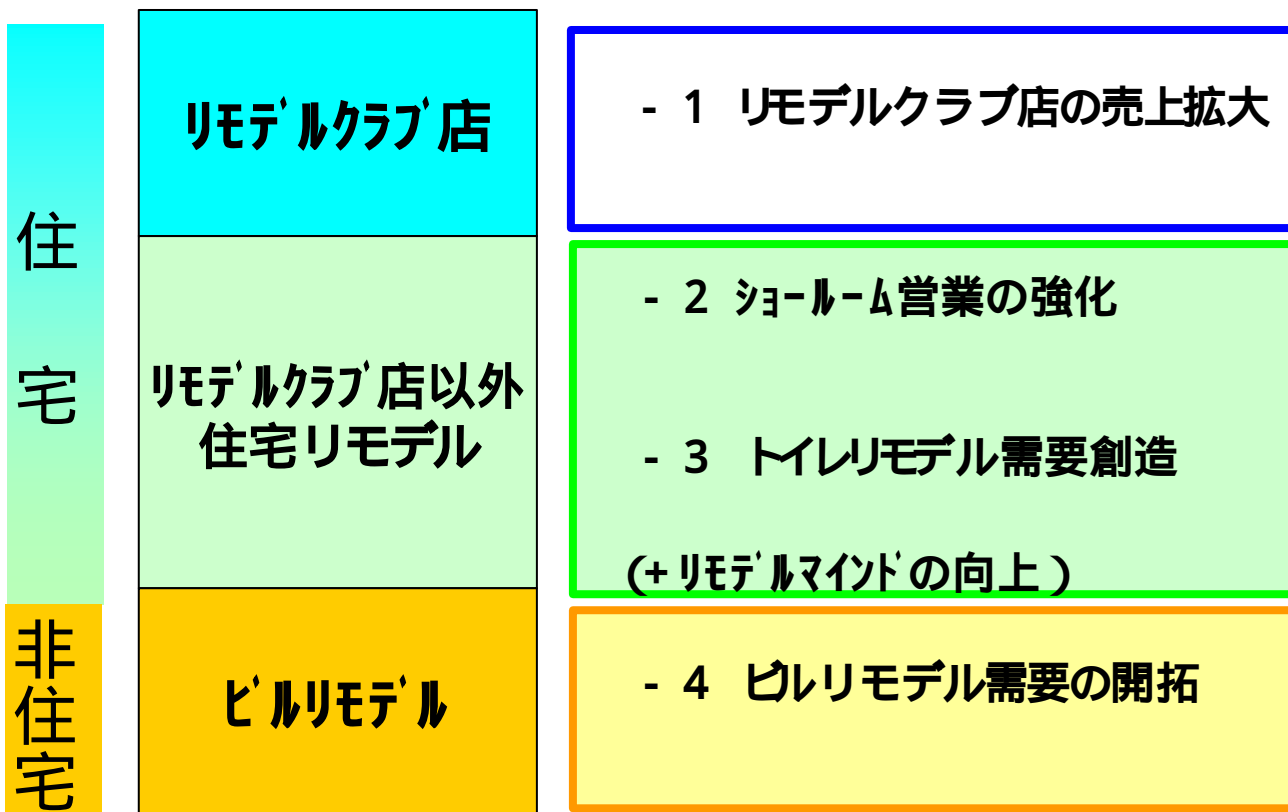
引続き「CSの徹底」「5つの21計画の推進」
「CSR経営の強化」に取り組む

'06年度増益に向けて



**継続活動 (リモデル・コストダウン) の強化に加え、
価格改定による効果を見込む**

リモデル売上増加のための各種施策

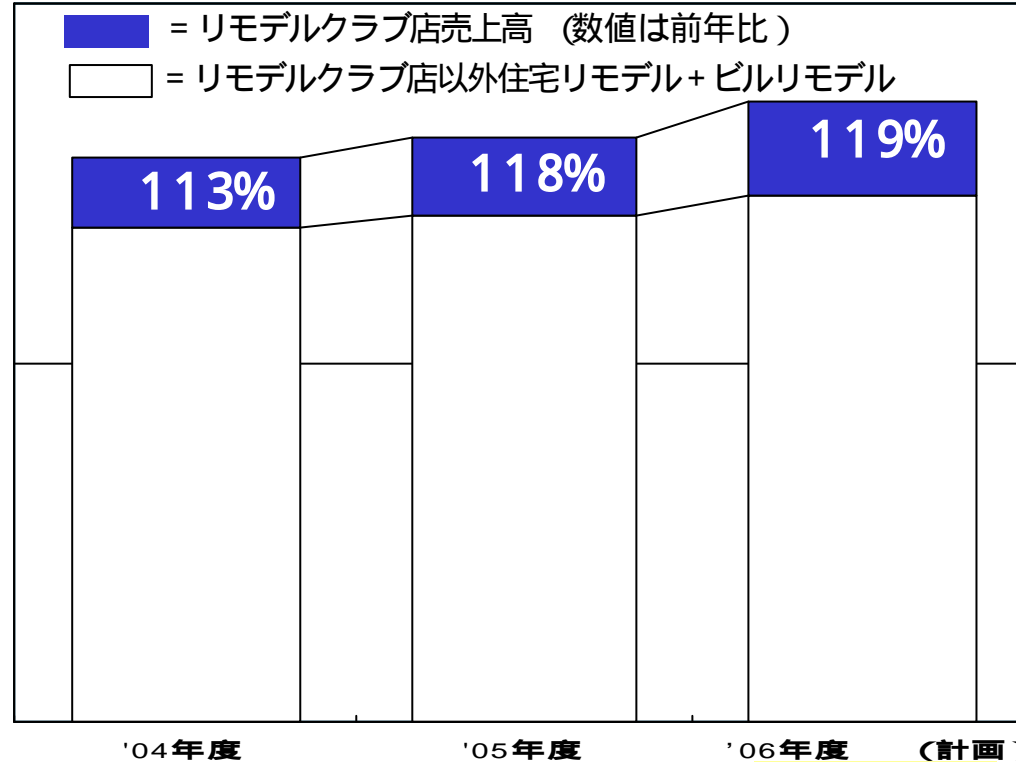


計 + 144億円
(対前年比 106%)

積極的な需要創造活動によりリモデル売上高 + 6%増を目指す

- 1 リモデルクラブ店の売上拡大

リモデル売上の推移



リモデル売上高

2,353億円
106%

2,446億円
104%

2,590億円
106%

リモデルクラブ店の売上高は前年伸長率並みに拡大

— 2 ショールーム営業の強化

<p>ショールーム数は 拡大</p>	<p>05年度 実績</p>	<p>06年度 計画</p>
<p>ショールーム数</p>	<p>99</p>	<p>111</p>
<p>水彩ショップ数</p>	<p>434</p>	<p>480</p>



4月15日 三重県四日市に
全国 100ヶ所目となるショールームオープン

- 3 トイレリモデル需要創造

'05年度下期発売の主な新商品

レストパルSX
(05/9)



主要ウォシュレット
モデルチェンジ
(06/2)



ピュアレストEX QR
(06/2)

ピュアレストEX ピュアレストQR



主力機種強化

デザイン性アップ フチなし化
オールフチなし化推進

'06年度は更に...

更なる画期的
新商品を発売

トイレリモデル喚起
コマーシャル

水工店
支援施策

TOTOならびに流通チャネルと協業し、需要を創造

ー 4 ビルリモデル需要の開拓

ニューラバトリースペース (05/6)

ミドルシルエットワンピース便器 (05/10)



オフィス

化粧スペースを確保した
女性洗面空間



店舗

ホテル

非日常を演出する空間

新しい価値提案による
非住宅リモデル需要創造

新しいコンセプト
提案による需要創造

非住宅リモデル需要開拓に向けたマーケティング活動の展開

コストダウンの内訳

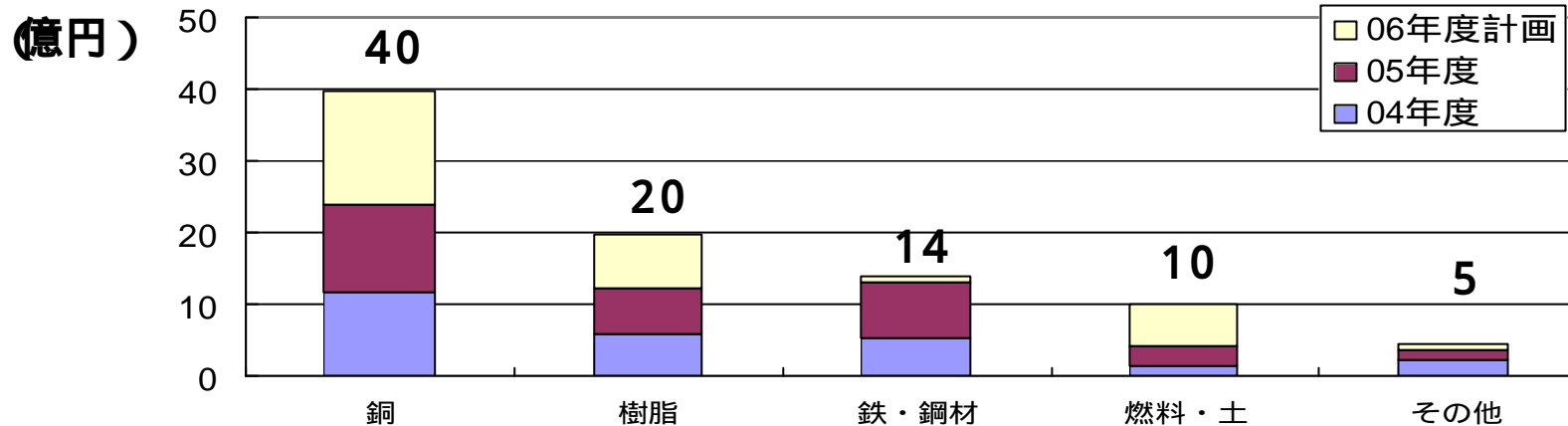
(単位 : 億円)

項目	'04実績	'05実績	'06計画
購買コスト削減	70	70	60
生産合理化 (含む海外)	13	3	2
アライアンス	2	2	0
物流・情報・労務費削減	22	13	16
合計	107	88	78
原材料価格の高騰	27	30	31

原材料価格高騰の逆風の中、更なるコストダウンを実施

価格改定の実施について

素材価格高騰の影響（'03年度と比較しての影響見込み）



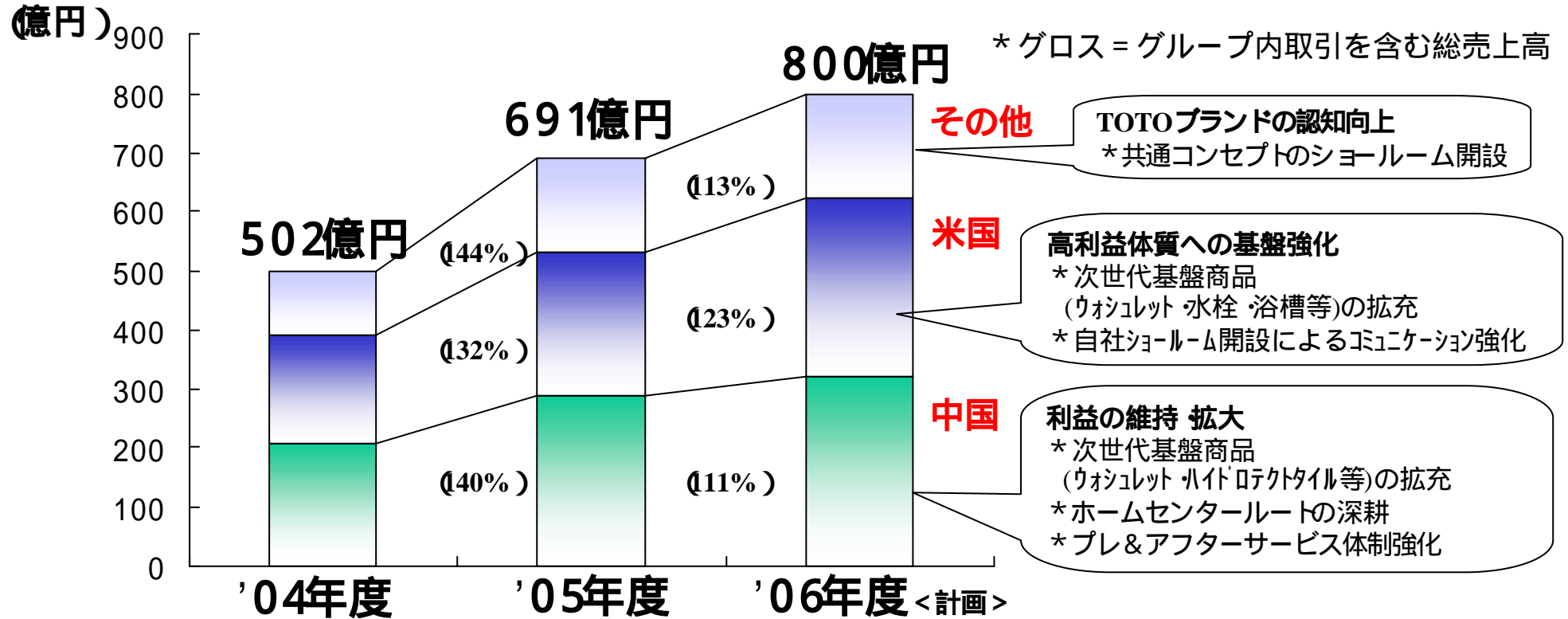
理由

全社をあげてコストダウンに取り組んできた。
しかし、2004年以降続いている素材価格（銅・樹脂・アルミ・鉄等）および燃料価格の急騰による影響を、自助努力だけで吸収することが限界になってきた。

対象商品	価格改定率	価格高騰のあった原材料
(1)衛生陶器	平均 6%程度	燃料・原石他
(2)水栓金具 ・衛生陶器用付属金具、水栓金具類	平均 14%程度	銅合金他
(3)プラスチック製品 ・プラスチック浴槽、人工大理石浴槽 ・洗濯機パン ・人工大理石カウンター	平均 5%程度	樹脂他
(4)ホーロー製品	平均 7%程度	鉄他
(5)システムキッチンの一部	平均 3%程度	SUS・アルミ他
(6)タイル	平均 4%程度	燃料・原石他
(7)アクセサリー	平均 3%程度	樹脂他
(8)深夜電力用温水器	平均 5%程度	SUS他

海外売上高の推移 (グロス)

海外事業の実績と計画



海外売上高は高い成長率で拡大

生産拠点を拡充

ベトナム第二工場

社名	TOTO VIETNAM CO.,LTD. (第二工場)
生産開始予定	2006年6月
投資金額	51.8億円
生産能力	40万個



需要が旺盛な米国市場向け、日本市場向けにも輸出

メキシコ工場

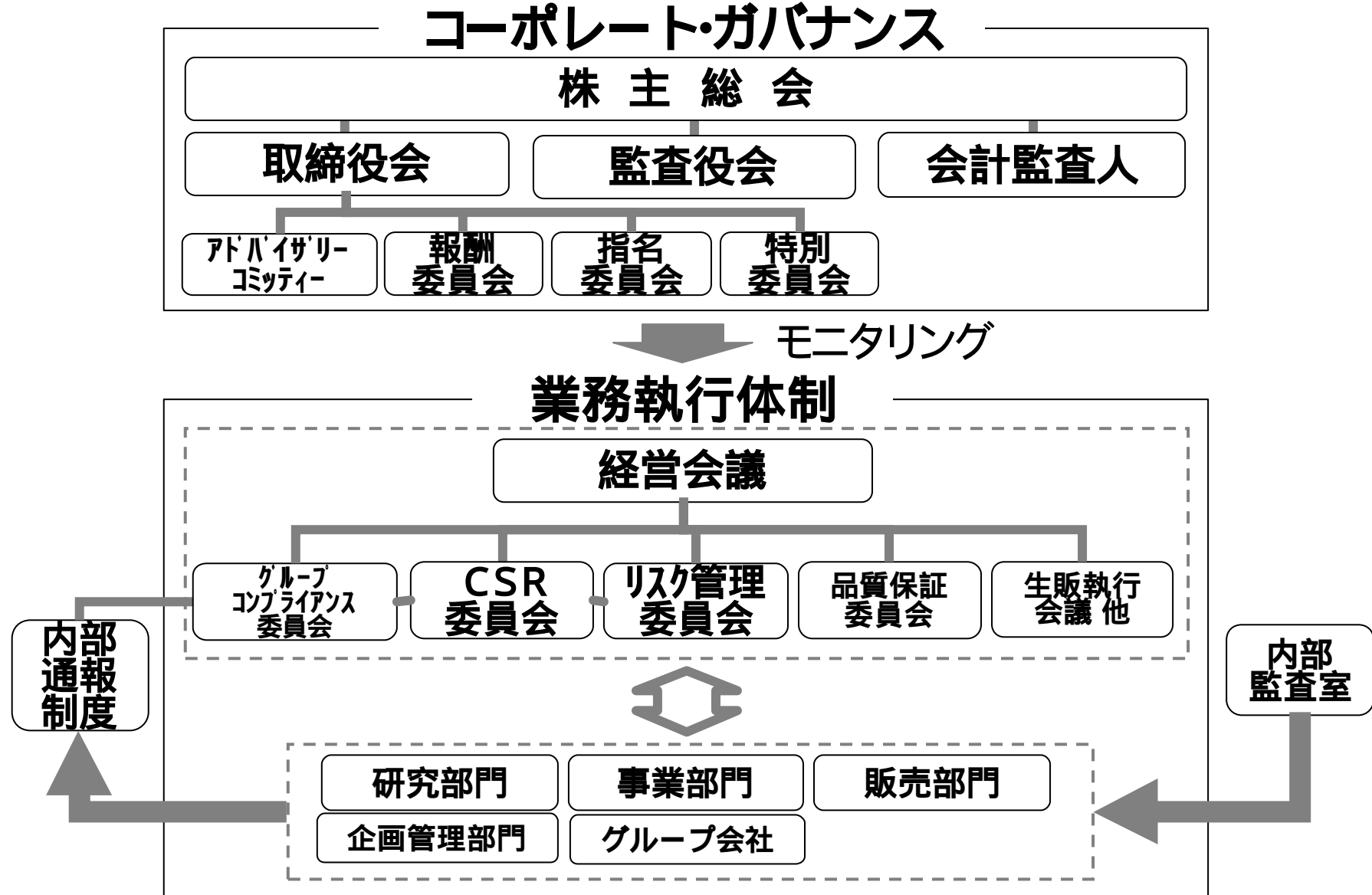
社名	TOTO SANITARIOS DE MEXICO
生産開始予定	2008年1月
投資金額	3,700万ドル
生産能力	50万個



米国市場ニーズに柔軟に対応できる供給体制の確立

4. TOTOグループマネジメント体制の強化

TOTOグループのマネジメント体制



'06年度の主な強化点

< '05年以前 >

コーポレートガバナンスの強化

- ・執行役員制度の導入 (00年)
- ・アドバイザリコミッティの設置 (01年)
- ・指名委員会の設置 (04年)
- ・報酬委員会の設置 (05年)

業務執行体制の強化

- ・各種委員会の新設・増強
(CSR委員会を中心とした
各種委員会など)

リスク管理の徹底

- ・リスク管理委員会の設置 (05年)
- ・コンプライアンスの徹底
- ・内部通報制度

< '06年 >

経営の客観性を高めるため

- ・社外取締役候補の選任

更なる内部統制強化のため

- ・内部監査室の新設

株主価値の毀損リスク防止のため

- ・買収防衛策導入
 - ・事前警告型
 - ・特別委員会の設置

このプレゼンテーション資料は、2006年4月28日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

TOTO

<http://www.toto.co.jp/>